白石市政だより

発行所
白石市役所
企画審議室
白石市桜小路35
TEL 2111

昭和34年10月1日現在

男	22,007人
女	24,031人
計	46,038人
世帯	8,443

市議会定例会

9月28日開会

10月13日まで　会期十六日間

予算関係は繼続審議となり閉会

白石市議会九月定例会は九月二十八日開会、会期を十月七日まで十日間と定めて審議に入ったが、七日の最終日に至り更に十三日まで延長することになった。再会の十三日は収入役など人事関係を議決したゞけで閉会、追加更正予算などの一切の議案はあげて、全員による特別委員会に付託され、継続審議されることになった。

九月定例会は二十八日午前十時開会、東北六県市議長会長から勤続議員の表彰状を伝達の後、開議、会期を十月七日まで十日間と決め、さきに委員付託となつた議案、請願審査の経過並びに結果を各常任委員長から報告の後、動議で阿部特別委員長の白石警察署移転敷地についての報告があり、採決の結果二三対四で第一小前の公民館跡を移転敷地とすることに決つた。

第二日の二十九日は当局提出の第八十九号議案契約書の議定について外二十六議案を上程し提案理由の説明の後質問に入り審議されたのでその要旨をお知らせします。

酪農振興法の一部改正について

酪農振興法の一部が改正されましたので、これに即応した計画とするため、従来の酪農振興計画は国の方針に従つて県が振興計画をたて、それに基いて乳牛の導入、草地の改良その他酪農振興に関する補助融資等が、実施されてきたのでありますが、統計資料に基いて県全体の計画を立てゝいたため、地域の実情にそわない点が多く出てきましたそこで法の一部を改正して今后は市町村ごとに酪農経営改善計画を作り地域の実情に応じて酪農経営改善計画を作成中であります

この原案ができあがり次第農業委員会及び市内の各農業協同組合と合議し、資金融通などについての方法を決め、又集落毎経営モデル農家を定めて市内全般の酪農経営レベルを上げ、経済力の安定をはかることになつております。

（農林課）

酪農振興法の一部が改正されたので、これに即応した計画とするため、従来の酪農振興計画は国の方針に従つて県が振興計画をたて、それに基いて乳牛の導入、草地の改良その他酪農振興に関する補助融資等が、実施されてきたのでありますが、統計資料に基いて県全体の計画を立てゝいたため、地域の実情にそわない点が多く出てきましたそこで法の一部を改正して今后は市町村ごとに酪農経営改善計画を作り地域の実情に応じて酪農経営改善計画を作成中であります

この酪農改善計画の内容には

⊙区域内農業者の農業経営に必要な資金の調達方法並びにその償還方法などが含まれることになります。

⊙以上の事業をするのに必要な農地（拓地帯）に分類それぞれの条件に応ずる酪農経営改善目標

⊙草地の改良造成及び保全

⊙乳牛の導入、生産更新に関すること

⊙乳牛の飼育管理の改善及び生乳の品質向上に関すること

⊙飼育作物の作付その他自給飼料の生産並びに飼料の購入に関すること

第農業協同組合と合議し、資金融通などについての方法を決め、又集落毎経営モデル農家を定めて市内全般の酪農経営レベルを上げ、経済力の安定をはかることになつております。

（農林課）

提出議案

第八十七号　市教育委員会委員の選任について

第八十八号　市公平委員会委員の選任について

第八十九号　契約書の議定について（中央公園敷地使用）

第九十号請負契約の議定について

一、市道福鉱線臨時就労対策事業道路改良工事

二、三十四年農改第七号三住～北原尾線開拓道路補修工事

第九十一号　白石郊市計画白石駅前土地区画整理区域の指定について

第九十二号　白石市議会議員報酬額及び費用弁償額（旅費）並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例について

第九十三号　白石市議会議員の調査旅費支給に関する条例の制定について

第九十四号　白石市職員定数条例の一部を改正する条例について

第九十五号白石市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

第九十六号　市長助役収入役の退職手当の支給に関する条例の一部を改正する条例について

第九十七号　昭和三十三年発生災害復旧耕地事業の施行について

第九十八号　市営災害復旧耕地事業の経費の賦課基準並びにその徴収及び方法等に関する承認方について

第九十九号　黒森林道災害復旧事業の施行について

第百号　昭和三十四年度積雪寒冷単作地帯土地改良事業の施行について

第百一号　小団地開発整備事業の施行について

第百二号　昭和三十四年度開墾建設附帯道路事業の施行について

第百三号　昭和三十四年度市営土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収の時期及び方法等に関する承認方について

第百四号　財産の処分について（旧大平中学校舎）

第百五号　公営住宅建設について

第百六号　益岡公園施設整備事業について

第百七号　昭和三十四年度各種基本財産特別会計歳入歳出追加更正予算

第百八号　昭和三十四年度白石市歳入歳出追加更正予算

第百九号　昭和三十四年※度白石市国民健康保険特別会計歳入歳出追加更正予算

第百十号　昭和三十四年度白石市国民健康保険小原診療施設特別会計歳入歳出更正予算

第百十一号　昭和三十四年度白石市国民健康保険白川診療施設特別会計歳入歳出追加更正予算

第百十二号　昭和三十四年度白石市営授産所特別会計歳入歳出更正予算

第百十三号　昭和三十四年度白石市上水道給水事業特別会計歳入歳出追加更正予算

第百十四号　昭和三十四年度白石市鎌先簡易水道給水事業特別会計歳入歳出追加更正予算

第百十五号　昭和三十四年度白石市斎川簡易水道給水事業特別会計歳入歳出追加更正予算

追加提出議案

第百十六号　市営と畜場建設について

第百十七号　寄附受入について

第百十八号　財産の処分について（市営と畜場）

第百十九号　予算外義務負担について

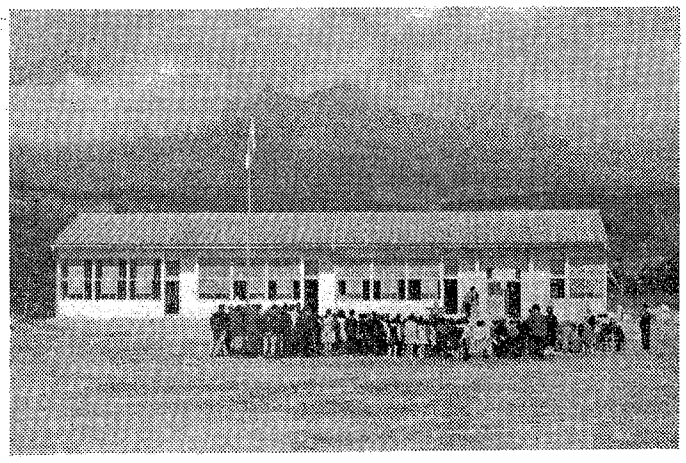
第百二十号　収入役選任について

緑の学校日本一

第十回植林コンクール　小原小学校に決まる

読売新聞社、国土緑化推進委員会共催、農林、文部両省後援の「第十回全日本学校植林コンクール」は全国の小、中、高校千七百校が参加して行なわれ審査の結果「日本一」に小学校の部で小原小学校が選ばれた。白石市では昭和二十七、三十一年大鷹沢中学校が全国第一位となり続いて昭和三十一年は大鷹沢小学校が同じく全国第一位となり、今年は小原小がこの栄冠をうけついで、かがやく名誉をになつた。

全校教職員児童及び学区民が一丸となつて努力した実績が実を結んだもので、表彰式は、十一月二日午前十時から農林省大ホールで行なわれ、農林、文部両大臣賞、国土緑化推進委員会賞、読売新聞社賞がおくられることになつた。



（写真は完成した長峯分校）

福岡小・長峯分校改築落成

福岡小学校長峯分校増築落成式は十月十日同校で盛大に挙行された。工事費は二百五十万円で、校舎は教室三室、職員室、湯沸室、昇降口廊下、便所などで坪数は二七四平方米となつている。

従来の校庭ではせまいので他に移転して校庭を拡張し、更に豊富な流れを利用して濾過装置による簡易水道給水工事を施行した。

校庭の整地については、地元の協力と大河原土木出張所及び東洋建設株式会社よりブルトーザーの応援をうけて立派に完成し、学区民は非常に喜んでいる。

清潔で明るい街をつくりましょう

蚊、はえ、ねずみ又はゴミなどの汚物に悩まされることのない清潔で明るい日常生活はだれでも望むところです。

これを実現するため市では本年四月一日から清掃条例を制定しました。その后皆さんのご協力によつて、着々と環境衛生が向上してきましたが、時折りゴミ等を溝や小川に捨てる人があり、下流の人たちが非常に迷惑されます。今后は絶対に捨てないよう特にご協力をお願いします。

特別清掃地区（旧白石町と福岡の一部）は市の清掃車が巡回してゴミを集めていますから、各家庭で又は共同で是非ゴミ箱を設置して下さい。

ゴミ箱（コンクリート造り）購入希望者にはお世話致します。

なお事業所団体等で多量のゴミ（汚物）が出るところは市の指定する捨場に処理して下さい。

第三回白石市農林振興共進会開催のお知らせ!!

白石市が市内農林畜産業の振興発展と農家経営の安定に資するために年々開催してきました農林畜産共進会は今年も例年の通り十一月上旬に開催することになりました。

出品していただく種目は一、農産物では穀物、果実そさい、いも類、及び農産加工品等。

二、林産物では苗木、木炭竹類、きのこ、及び林産加工品等。

三、畜産物では乳牛、和牛、緬羊。

四、その他農林畜産に関する各種展示品、生活改善展示品等。

こうありますから、農家の皆様が愛育されました農林畜産物を多数出品して下さい。

農業技術の向上と営農改善の資とするとともに、全市民の皆様に御観覧いたゞき、白石市農業の一端をも御理解戴ければさいわいと思います。

なお会場は確定次第お知らせします。

米の政府売渡について

農家の皆様方は農繁期に入つて御忙がしいことでございましよう。

昭和三十四年産米予約売渡については、皆様方のご協力によりまして大体目標額に近くなりましたが台風の被害と天候不良で乾燥に苦心されることでしよう。

乾燥が不充分ですと農家の皆様方が不利なばかりでなく、消費する人たちも迷惑しますから次のことに注意して乾燥の改善を図つて下さい。

◎はせ掛、捧掛で生掛を行い必ず掛誉をすること。

◎稲束はなるべく小束（二握り程度）にすること。

◎はせ掛、捧掛は二週間以上行い、籾のむしろ干しは晴天の時に二日以上実施すること。

◎玄米に土砂が混入しないよう注意すること。

農家台帳聴取調査　十月中旬より開始

かねて、農家の皆さんにお知らせしてある農家台帳の聴取調査は、いよ〳〵十月中旬から調査員が各農家をまわつて調べることになりました。

農繁期になつて大へんご迷惑をおかけ致しますが、今後の農村振興をはかるための重要資料として利用されるものでありますから、全農家こぞつてご協力下さい。

調査員は皆さまの意思を充分尊重し、納得のゆくように説明申し上げ、適正妥当な真実を調査するのですしたがつて皆さんの秘密に関することや、利害関係のあることについては絶対に口外をしないことになつています。

立派な計画は正しい調査から生れます。白石市の農業政策が立派に行われるためにも、この調査に進んでご協力下さるようお願いします。

東北六縣議長会長より表彰された議員

▽四年以上勤続正副議長
太宰虎太郎、阿部燁尾

▽六年以上勤続議員
保科善久、斎藤善兵衛、後藤林平、和泉善一郎、山田活吉、菊地恒市、大場甲子郎、飯塚寅

選任された人々

収入役　管野長蔵
教育委員　丹野準
公平委員　遠藤一郎
（敬称略）

固定資産の評價と課税（二）

前号で固定資産の再評価が何故必要かについて申し上げましたが、次に、どんな方法で評価額を決定するかについて申し上げます。

自治庁は毎年県を通じて各個々の市町村に対し農地山林、原野は反当り、宅地及び家屋については坪当りの平均価格を指示しますがこの平均価格にその市町村の総地積又は総坪数を乗じて、固定資産の総価格が算出されるのです。

くわしく申し上げますと白石市の昭和三十四年度における水田の指示価格は反当二万九千三百五十五円でこれに本市の水田の総地積（免税点以下を除く）四千百七十町を乗じますと四億三千百五十万八千五百円となり、これが本市の田の総評価額となるのです。

この四億三千余万円の総価格を本市の田の総筆数四一、七二三筆（免税点以下を除く）の各筆毎にその地積条件に応じて割振り致しますが、その方法のあらましを申上げますと、先ず大きく自然条件、経済条件及び水害条件に大別し、自然条件では無霜日数、根雪日数、八月の気温、風の状況日照の程度、濃霧日数（以上はその地方毎の気象庁の統計による）、流災の有無砂土、壌土、植土の別、礫の多少、作土の土色、斑鉄の多少、保水の良否、田面乾湿、地下水位、湧水の程度灌漑、排水の条件等細部に亘つてその一つ一つに国で定めてある評価基準に基いて評点を入れ、経済条件及び水害条件も同様に細かに分類された条件で採点しますが、この全部を合算しこれにその筆の地積を乗じて、各筆毎の評点を出します。

この評点を価格に結ぶには全筆の評点を集計して、その数と指示された総価格との比を出し、総価格を総評点で除して一点の単価を出しますが、この一点価を調査の上決められてある各筆の点数に乗じて始めて各一筆毎の価格が決定されます。

本市の田の再評価で集計された総評点三三、二〇一、五一五点で、先に申上げた総価格四三一、五一八、五〇〇円を除しますと十三円となりますが、これが一点単価となり、各筆の点数に乗じて最終の評価額として台帳に記載されるのです

次にこの評価額を各市町村において自由に高くし或は低くした場合はどうなるか。仮りに指示価格よりはるかに低かつた場合を例に申し上げますと、県或は自治庁から指示価格まで引上げるよう勧告を受けます。

もしこの勧告に応じませんとその市町村は行政費に余裕があるものとして、交附税を考慮し又は起債の認可等も認められない等いろいろな障害を生じます。

固定資産の価格は歳入の根源であり、これが交附税の算定基礎になりますので多くの固定資産額のある市町村には交附税が少く、固定資産額の少い市町村には多くの交附税が交附されます。したがつて各市町村長は出来るだけ低い指示価格を受け固定資産額を少なくして交附税の増加交付を受けようと努力しているので評価額が高くなり税金が引上げられた等のご批判もよく耳に致しますが、決してそんなことのない事をご了解願います。

以上申し上げましたが、土地については勿論家屋においても基本的には基準に基く同様な調査を行ない価格の決定を致します。

（固定資産評価員）

伊勢灣台風被災者を救援いたしましょう

このたびの伊勢湾台風（十五号台風）による災害をうけた人々の実情は誠にご同情に堪えません。

これらの人々を助けるため、たゞいま義援金や救援物資の募集運動が行われています。義援金は郵便局の窓口で受付けております。品物は駅で取扱い運賃は無料で送られることになつています。これらの義援金品は市役所でも受付けて災害地に送つておりますからどうぞ皆さまのあたゝかいご援助を心からお待ちしております。

稔りの秋

一年の知恵と汗の結晶、秋の稔りはいつの年もうれしい。五年連続の大豊作は台風にも負けず、黄金の波をたゞよわせている。

早場米の収穫に人も馬も喜び勇んでにぎ穂を運ぶ秋晴れに蔵王の峯々もほゝえみかける。

市民憩いの場所として大萩展望台の建設始まる

市内郡山の大萩山頂に、国鉄の東北本線電化のための無線中継所が建設され、約二キロの自動車道[illegible]ました。

この大萩山一帯は一大観光地となり、頂上に登ると白石市街は指呼の間に一望することができ、東方は大河原町金ケ瀬を眼下に見下し、遠くは金華山沖太平洋の水平線がはるかに眺められる絶好の景観を呈する憩いの地となりました。

白石財産区は、この大萩山一帯を一大観光地にしようとして、種々の計画をたて、市と共同のもとに、広く賛助者の応援をうけ、公園地とすることになりました。

この公園地帯を名づけて「大萩展望台」とし、これから新規自動車道の開設、梅、桃、桜、紅葉、つゝじふじなど四季を飾る植樹をすゝめております。

また水の都白石市にゆかりを持ち、しかも財産造成の神、縁結び安産の神とうたわれる辨財天の座像（台石高さ六尺、御神体高さ六尺、計一丈二尺）をこの大萩山の頂上景観の地に建立することになり目下工事中であります。

行楽の秋、家族連れピクニックコースとしてもよいところです。国鉄バス大萩展望台入口下車、頂上までハイヤーも上る快適なドライブコース。徒歩で郡山橋を渡り約二十分で大萩展望台入口に到着、約四十分で頂上に着きます。

農村公衆電話 不忘開拓地に設置

文化に恵まれない不忘開拓地不忘分校に待望の農村公衆電話が設置され、十月八日から開通した。

これまで緊急の場合に通信連絡の機関がないので、早くから強く要望されていたもので地元の念願が漸く達し、非常に喜んでいる。電話番号は二、一一九番。

ねずみ一齊 驅除実施

伝染病予防法により昭和三十四年度第二回として、白石地区の「ねずみ」一斉駆除を左記日割で実施しますから、ご協力ください。

なお毒餌は人畜に有害で誤つて食べると危険ですから充分注意してください。

駆除実施期間中は、犬やねこをつないでおくようにしてください。

実施日割及び地区

◎十月十九日
南町、田町、柳町、本町

◎十月二十日
寿町、中町、長町、清水小路

◎十月二十一日
西益岡、[illegible]益岡、中益岡
短ケ[illegible]

◎十月二十二日
亘理町、本郷第二、第三
新町

◎十月二十三日
本郷第一、第四、鷹の巣
上郡山

◎十月二十四日
小下倉、郡山

白石市の位置と地形

一、位置　宮城県の南端に位し、南端はN位三七度七〇分、西端はE位一四〇度二五分に位している

尚中心はN位三八度〇五分、E位一四〇度三七分である。

二、地形　標高については中央を流れる白石川沿岸が二〇米で最低部を示し、西端は、那須火山帯に沿う蔵王連峰（休火山群）不忘山が一、七〇五米で最高部を示し、標高差は実に一、六八五米に及ぶ

全面積は二八五、九四平方粁にして、約二四%の六八平方粁が、標高五〇〇米から一、七〇〇米余に達し、約四六%が標高一五〇米から五〇〇米、平地と考えられる地形は標高一五〇米未満にして僅かに三〇%八五平方粁しかない。

概して西高東低であるが、更に東部は伊具郡丸森町、角田市に境し、東南西は山に囲まれ山地が多く田園都市である。

一九六〇年世界農林業センサスのあらまし

一九六〇年（昭和三十五年）二月一日を期して全国の農林業を営むすべての事業体を調査する「世界農林業センサス」の概要をお知らせし、農林家の皆さんに本調査の趣旨を御理解願いあわせて御協力をお願いいたします。

先ずこの調査は、国際連合食糧農業機構の提唱することによつて世界の百余ケ国が参加して行われ、各国の農林業に関する諸指標の国際比較をして、世界の農林業発展の基礎資料を得ようとするものであります。

我が国では一九五〇年（昭和二十五年）に初めてこのセンサスは第二回目の参加であります。

農林省では、このセンサスでわが国の農林業の構造的な特質を明らかにして、農林業の生産力の発展と農林家の生活を安定向上させる諸政策を定め、そしてこれを強力に推進するために必要な基礎的統計を整備するというもので、重要な役割をもつセンサスであります。

又このセンサスは県、市町村、部落というように最末端においても充分利用が出来るようにその調査結果が仕組まれています。

調査することがらは概ね次のとおりです。

一、世帯員の状況について
二、農業雇用労働について
三、経営土地、貸付土地および山林について（山林については所有か保有か針、広葉樹の面積、植林伐採など）
四、家畜について
五、農用機械について
六、肥料について（一ケ年間施肥量の田畑別）
七、農業生産物について（一ケ年間に収穫した農産物名と収穫面積及び収穫量とその販売額）

調査の方法は調査員が面接（みなさんの家庭を訪問し直接おきゝして書き込みます）して行われます。

秋の大掃除を実施します

清掃法ならびに市清掃条例により、秋の大掃除を左記日割で実施しますから一戸もれなく実施するよう、ご協力ください。

実施期日及び地区

◎十月二十六日
南町、田町、本町、柳町
寿町

◎十月二十七日
中町、長町、亘理町、短ケ町、新町

◎十月二十八日
西益岡、中益岡、東益岡
清水小路

◎十月二十九日
本郷第一、第二、第三、第四

◎十月三十日
鷹の巣、上郡山、郡山、
小下倉

なお他の地区は追て日割を定めてお知らせします。

共同募金はじまる!!

白石市の目標額　五五六、五〇二円

募金月間

▼10月1日から31日まで▲

みなさんのご協力を！

県民の手帳

みやぎ手帳昭和35年版

～予約申受中～

みやぎ手帳は昭和24年以来大方のご支援によつて年ごとに工夫と改良を重ねて成長し、毎年多数の県民各位に年間必携品として愛用されてきました。

今回から前年までの編集の仕方をすつかり更め最も使いよい手帳として内外装を次の通り更に一新いたしましたので従来以上の御愛用をくださるようお願いいたします。

型・大型化（8cm×13cm）
紙・上質紙
頁数・240頁（前年より40頁増）
装い
外装…ビニールシート装、内側セルロイド張り、窓付定期券入、名刺入、鉛筆差装備、外文字「から」押、濃緑色
内装（手張の製本）…差込型、差抜き自在
鉛筆挿入…手帳用高級鉛筆をつけました
特に外装につきまして…内側の定期券入れはセルロイド「窓付」としました
価格…80円
内容
名簿編…中央官公庁公社一覧、県内主要官公庁公社一覧、主要団体名一覧、国会、県会議員一覧、共済組合宿泊施設一覧（非現業、地方職員教員）
統計編…昭和33年主要統計都道府県勢要覧、市町村勢要覧
農業メモ編、生活便覧編…行政区画地図、七曜表、略歴、満年令早見表、日記（トビラ）色紙、各月予定（表トップ写真）日記、住所録、観光交通図その他

お申込は市役所統計係までお願いします〆切10月25日

市県民税の三期分は10月31日まで納期におくれないようお納めください